



# 万燈通信

平成30年12月11日発行

## 師走 交通安全に一層の注意を！ 自分の命は自分で守る

～しっかり守ろう 左側一列通行 一時停止（ツーストップ） ヘルメット着用 ～

### 中学生の交通事故の現状 「ツーストップ」のすすめ

師走になり、今後一層交通量が増加することが予想されます。

群馬県警察本部によれば、群馬県は、中学生の自転車事故率が全国で高いということです。

今年12月2日までに中学生が関係する自転車事故は242件で、

- ・ 自転車に乗車中の事故が全体の約95%
- ・ そのうち約80%が交差点で発生している そうです

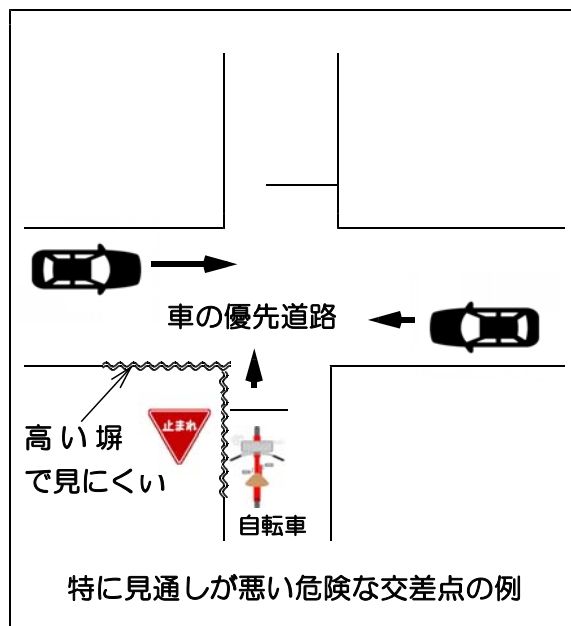
本校では、自転車の乗り方三原則「左側一列通行」「一時停止（ツーストップ）」「ヘルメット着用」を繰り返し呼びかけています。左側一列通行と一時停止は事故の未然防止、ヘルメット着用は万が一の時、一番大切な頭を守るために、「ツーストップ」とは、一時停止線でしっかり止まり、交差点や丁字路の入口でもう一度止まり左右の安全確認をしてから進む動きを言います。見通しの悪い場所で、車を運転する時の動きに似ています。

### 特に危険な場所を知って自転車に乗る

特に注意しなければならないところは、右図のような高い壁や塀がある見通しの悪い丁字路や十字路です。このような場所では、「ツーストップ」を確実に行わなければ、重大事故に遭遇する可能性が高まります。お子さんが通る可能性がある道路で、右のような場所がないか良く確認していただき、そのような場所はできるだけ回避するか、十分注意して通るよう注意喚起をお願いします。

### 危険回避は意識改革

群馬県のような移動手段が車中心である地域では、常に危険が隣り合わせにあります。いつでも、誰もが被害者にも、加害者にもなってしまうことが考えられます。我々ドライバーが、子どもやお年寄りに注意することが求められますが、子どもも「自分の命は自分で守る」高い意識が必要です。



### 自転車に乗る時は、常時ヘルメット着用

登下校時のヘルメット着用率は100%です。しかし、下校後や土日の日常生活では、ヘルメットをかぶらず自転車に乗っている生徒がいるようです。事故は登下校時だけ起きるわけではありません。万が一の時の命を守るヘルメット。出かける時には常にかぶっていくように声かけをお願いします。

### 時々、自転車の安全点検を

毎年4月に本校では自転車点検を行い、ブレーキのきき具合やライトの点灯等を確認しています。その時は、大丈夫でも乗っているうちに故障してくることがあると思います。中にはハンドルが斜めになっている自転車やタイヤの空気圧が下がっているものも見受けられます。特にブレーキの故障は事故に直結します。また、ライトの点灯や反射材は、暗いところで自動車に自転車の存在を認識してもらうために大切なアイテムです。自転車を長く、安全に乗るためにも、時々点検し、そういうところから安全への意識を高めることができます。と思います。

## PTAセミナー

12月7日（金）に「上州ろう太鼓心響（しんきょう）」に來校していただき、和太鼓の演奏をしていただきました。

心響は2001年に設立され、「上州＝群馬 ろう＝耳が聞こえにくい 心響＝響き合う心と心」の意で、耳が聞こえない代わりに身体と心で音を感じ取り、一人一人の心とも響き合いたいという思いが込められているそうです。また、聴覚障がいへの理解を深め、可能性をアピールするために、福祉団体などの各種行事、地域や企業のイベント、学校関係での人権学習講演など年間数十回の演奏を国内だけでなく海外でも行っているそうです。



PTAセミナーの様子

演奏をする前に、音の大きさや振動に驚かないように心の準備が必要であるという説明を受けましたが、それでもはじめの「どーん」という音に身体がびくんと反応するほどの迫力でした。そして、3つの演奏の合間には、通訳の方を通して耳が聞こえない中での練習の様子を聞いたり、太鼓に合わせて手拍子をしたり、手話を教えていただいたりし楽しませていただきました。その中で、動きを合わせたり、アイコンタクトをしたり、太鼓を触って響きを確認めたりして練習しているので、慣れるまでに数年かかることや聾学校でコミュニケーションをとる方法は、筆談、空文字（指で目の前の空中に書いてみせる）、口話（口の動きで理解する）、身振り、手話の5つがあることなどを教えていただきました。

## SNSを介したトラブルに注意！！～拡散した情報は、戻せません～

世間では携帯、スマホを通じたトラブルが相次いでいます。学校では情報モラル講習会で注意喚起をしたり、ニュース、新聞等で事件等が掲載された場合にはその都度指導をしていますが、生徒個々の事案については、詳細が分からないことが実情です。その中で、Lineを通じた悪口や個人が特定されてしまうような会話で人を傷つけ、トラブルになるケースの他、最近ではツイッター等SNSのコミュニティサイトを通じたトラブルも増加しています。

特に、Tik Tokと呼ばれる動画サイトには、アプリをダウンロードすれば簡単に投稿できるようになっており、短時間だから「大丈夫だろう」という気持ちも働いているようです。しかし、顔や画面の背景、アカウントから個人が特定されたり、勝手にユーチューブ等別のサイトに拡散されたりし、見知らぬ人から連絡が来てしまうような例も少なくないようです。一旦拡散した個人データは、止められません。お子さんに携帯・スマホを使用させているご家庭では、時折チェックをするなど保護者の管理下で使用をお願いします。

### <表彰関係>

第51回諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展

第51回諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展

第51回諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展

第51回諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展

第51回諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展

第51回諸外国交換ユネスコ児童生徒作品展

中学生の税についての作文

障害者週間のポスター

「ふるさと群馬のたからもの」文化財の絵コンクール

第40回防犯ポスターコンクール

第40回防犯ポスターコンクール

藪塚ライオンズクラブ会長賞

藪塚ライオンズクラブ会長賞

学校代表

学校代表

学校代表

学校代表

館林税務署長賞

佳作

佳作

優秀賞

佳作

田中 碧真

鈴木ひかり

飯塚遼太郎

富田 夢華

川畑 蒼空

小林 茉紀

青木 那由

青木 優菜

高澤 美咲

山本 有莉

野村 隼汰